

十字園だより

第131号



桜咲く4月、創作活動で桜の木を作りました。皆さんには習字紙を桜色に染めてもらい、それぞれの加減によって一人ひとり違った味のある色に染まりました。染まった紙は桜型に切り、大きな画用紙に貼り付けます。皆さん

の作った花びらが集まる、とても綺麗な桜の木になりました。

寮に飾った桜の木の前を通って立ち止まり、「きれいだね」と話すご利用者や、来園時に「素敵ですね」と眺めて下さるご家族もいらっしゃいました。寮の中でも春を感じ、皆さん的心も暖かくなる季節に向けてフクフク。今後も装飾で寮内に彩りを加えます。(大淵)

いぶき寮

桜の木

ご挨拶



園長
高橋 英樹

来を見据えた「変化」をとり入れながら施設作りをしていきたいと考えています。引き続き変わらぬ御支援賜りますようお願い致します。

日頃より十字園の事業運営等にご理解とご協力頂きまして誠に有難うございます。

はまゆつより異動して参りました高橋と申します。十字園での勤務は約20年ぶりになります。以前に私が在籍していました頃は70名定員の旧園舎の頃です。その頃の利用者も若干いらっしゃいますが、殆どの方は存じ上げず今はお名前とお顔を覚えている最中ですが、正直かなり苦戦しています。暖かく見守つて下さると幸いです。

歴史と伝統のある十字園の園長に就任することは大変光栄であると同時に身の引き締まる思いです。ご家族をはじめとし、諸先輩職員の方々が長きにわたり築いてこられた良き伝統を受け継ぎつつ、未

権利擁護への取り組み

支援員 遠藤 勇

権利擁護とは、自己の権利を表明することが困難な対象を表すことがあります。高齢者や、認知症の高齢者、障害者の代わりに代理人が権利を表明する事です。

私たちの周りではこのように権利を表明することが難しい方が多くいます。ご利用者の権利を守る為には、職員にも権利擁護に対する知識が必要となります。

十字園では研修の機会を設け、権利侵害について常に考えていく取り組んでいます。また、私たち職員がご字園に関するすべての人と寄り添います。」としました。

利用者の思いを形に出来るよう利用者のみならずご家族、地域そして職員とも寄り添いながら私自身も精進していくたいと思います。何卒宜しくお願い致します。

支援計画を作成できるよう取り組んでいます。
社会福祉サービスの提供過程、特に社会福祉施設という集団生活の場においては、ご利用者は個人としてではなく、集団として捉えられがちです。ご利用者を集団として捉えることは、ご利用者個人の権利意識を希薄にさせてしまいます。また、「あなたのためだから」と、一方的に他人(家族や職員)が「勝手に決めていいけるよう取り組んでいます。また、私たち職員がごた人権はなかつたでしょうか。
ご利用者が自分の価値観と幸福感に従つて自己決定しながら、自分の人生を自分らしく生きる」との重要性を考え支援を展開していくたいと思いまます。



職員紹介

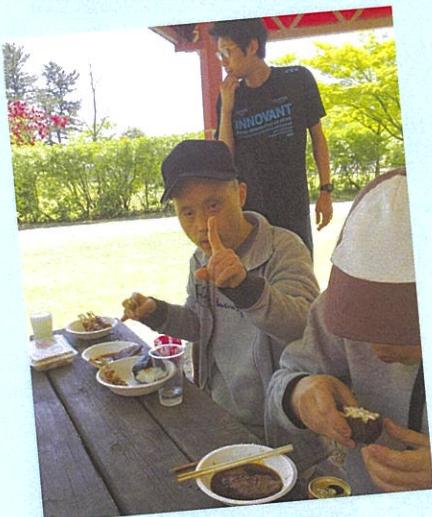
ひのき寮

主任 高橋 正人



新年度がスタートして数ヶ月が経ちました。利用者さんと職員の寮異動や新入所者さん数名を迎える、何と無くそぞろな寮内でしたが、ようやく落ち着いてきたように感じています。

今年度も可能な限り、外出の機会を多く持ち、新しい体験や経験をしていただく事になります。五感を通して、独自の感覚を培っていただき、人生において豊かで新たなページを心に刻み込んでいただけるよう、寮職員一同取り組んで参りますので宜しくお願ひ致します。



(小島)

5月13日、新発田市の紫雲寺記念公園にバーベキューをしに出掛けました。

現地に到着し、バーベキュースタート！お肉を入れたお皿はすぐに空になり、お肉を焼いても皆さんの食欲は止まらず、すぐにお肉はなくなってしましました。食欲の秋ならぬ食欲の春！

春の心地よい風が吹く中でのバーベキューは最高の時間になつた事は間違いありません。

内容については、利用者さんの現状の様子と支援方針を中心に報告させていただき、その後の質疑応答の場では支援に対する希望や感謝の言葉をいただきました。様々なお言葉を現場に活かしていこうと改めて強く思える場になりました。

お忙しい中、ご参加いただきまして有難うございました。（高橋）

懇談会

ジユージュー
十字園

お肉



その意とする所は、いぶき寮に於いては例年行われている事ではあります。が、外出機会（行事は勿論なのですが、週末には歩行を兼ねて近所のコンビニ又は折を見て担当職員が車等で一緒に出掛けての買い物）を積極的に企画し社会参加や経験を促進していく事で、より潤いのある日々を送つて頂きたいという思ひからです。

ご家族の皆々様には今年度も御相談・御協力を仰ぐ事もあるかと思ひますが何卒宜しくお願い致します。

今年度、いぶき寮の目標・スローガンは『ワクワク・ドキドキプロデュース』と題し取り組んであります。

主任 池田 智治

いぶき寮



気持ちいい風と暖かい陽を浴びることは大切ですね。次の外出を楽しみに、「またあでかけようね。」と今日も会話が弾んでいます。（樋浦）

懇談会

今年度の寮懇談会には7名のご家族の皆様にご参加頂きました。

寮の目標や所属の職員及び担当させて頂いているご利用者の紹介、日々の活動内容やご利用者一人ひとりの笑顔溢れる写真を資料に

載せて説明させて頂きました。

ご利用者一人ひとりの笑顔を決して絶やすことなく、

今日も明日も

明後日も「楽

しかった！」

と思ってもらえる毎日を職

員全員で力を

合わせて支援

して参ります。

お忙しい中、

貴重な時間を
ありがとうございました。

（西澤）

**晴
れ
た
日
は、**





職員紹介

けやき寮

主任 引原 望武

今年度けやき寮では『お一人おひとりの「〇〇」（生活の質）を高め、穏やかに過ごせる環境を提供する』『日中活動の充実を図る』という二つの目標を掲げました。

お一人おひとりが、抱えられてい る困りごとは違います。それぞれの 困りごとに對して真摯に向き合ひ、 少しでも軽減し、穏やかに過ごせる よう努めていきます。

また日中活動に関しましても、現 状の再確認をし、各々に合った活動 を提供していきたいと思います。

今年度も、利用者の皆さんのが心身ともに健康で過ごせるよう寮職員一 同一丸となつて取り組んでいきます ので、よろしくお願ひします。



(川崎)



その後、「コーヒー」を飲みながらドライブをして、おしゃれなジエラート屋さんでアイスを食べました。皆さん食べている時が一番素敵な笑顔でした。

「お皿(はん)とおやつを 青空(あおぞら)の下で」

まだ1月の終わりだとうのに気温が高く、半袖で心地よい、風も気持ちいい。

ファミレスに行く予定でしたが、せっかく良い天気なので予定を変更。

牛丼やカレーなど皆さんで好きな弁当を選んで買い、ふるさと村の河川敷で気持ちよく食べました。



（布施）
他にも、貴重なご意見・ご要望を頂き、感謝しております。

今年度の寮懇談会は、6家族の方々に参加して頂きました。寮職員紹介、口腔ケア支援、余暇支援についてお伝えしました。

口腔ケアについては、けやき寮では新たな取り組みです。6家族から、「口腔ケアをしてもらえるのはありがたい」と、嬉しいお言葉を頂きました。今後もより良い支援となるよう、努めたいと思います。

懇談会

懇談会



職員紹介

「ひろがる」には、活動の場や内容が広がる。選択肢の幅が広がる。など、新しい取り組みを増やしていきたいという思いを込めました。

1年後、変化や充実感を感じてできるように、職員一同、支援して参ります。

今年度のさつき寮目標は、「つながるひろがる」です。

昨年度に続き「つながる」という言葉を入れました。他寮のご利用者や職員、地域や他施設など人間関係が繋がる。様々な活動でステップアップして行くことに今の支援がつながる。など、十字園の中でも単調な毎日とならないよう、役割や目的をもつた生活にしていきたいという思いを込めました。



懇談会

6月3日、さつき寮懇談会が行われました。毎年多くの方にご参加いただき、ありがとうございます。

今年度は、皆さまの声にお応えし、職員それぞれの趣味やアピールポイントなどを踏まえた自己紹介をスラ

イドシヨーで流させて頂きました。今後も信頼して頂ける職員を目指し、日々努めて参りますのでよろしくお願い致します。(堀内)

さつき寮

主任 小柳 雅美

5月17日、いちご狩りへ行きました。気温が高く、ビニールハウスの中はサウナ状態!しかし、暑さにも負けず、皆さん器用にハサミを使い、いちごを探っていきます。大きないちごや綺麗な形のいちごを見つけ、教えてくれる方もいました。たくさん汗をかいした後は、ジェラートを食べてさっぱり!楽しい時間を過ごす事ができました。(猿子)



いちご狩りへ



避難訓練を重ねて

十字園では1ヶ月に1回、避難訓練を実施しています。津波、火事、地震など避難内容のテーマを毎月変更して実施します。



警報と共に放送で避難指示が出されると、職員と利用者さんは、一丸となつて行動を開始します。ここで重要なことは、点呼です。名前を呼び、必ず利用者さんの顔を確認します。外部へ外出されている方の居場所も把握しておきます。全員の点呼が済み次第、迅速な避難が開始されます。避難場所はテーマごとに異なりますが、避難完了まで気



が抜けません。避難場所で全員の点呼をして、ようやく避難が完了します。何度も経験しても避難訓練は緊張します。常に緊張感を持つ事は大切ですが、過度の緊張と不安は利用者さんへ伝わります。いざ災害が起きた時にも冷静でいるよう努めたいです。

12月には職員対象で園内研修も予定されています。何がいつ起ころか分からぬ未曾有の災害に対し、準備していく為に日々の訓練、そして心掛けが必要であると感じています。

支援員 馬場 みゆき

ホランティア通信

今年も五十嵐民協さんがボランティアに来て下さいました。暑い中の除草作業、ありがとうございました。

いつも本当に助かっています。(右)

6月には新しいボランティアさんが来て下さいました。(下)



「民謡ボランティア」さんです。皆さん、民謡の歌や踊りに興味津々でした。楽しい時間をありがとうございました。まだお待ちしています。

※園ではボランティアさんを募集しています。「自分の趣味を活かしたい!」「空いている時間を利用したい!」など関心のある方は「ボランティア係」までお問い合わせ下さい。(藤田翼)